2026年３月期　第１四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年７月24日

上場会社名　株式会社MARUWA　　上場取引所　東 名

コード番号　5344　ＵＲＬ　https://www.maruwa-g.com/

代表者　（役職名）代表取締役社長　（氏名）神戸　俊郎

問合せ先責任者　（役職名）取締役管理本部長　（氏名）山口　大介　ＴＥＬ　0561-51-0841

配当支払開始予定日　－

決算補足説明資料作成の有無：　有

決算説明会開催の有無　：　有　（機関投資家・アナリスト向け）

百万円未満切捨

１．2026年３月期第１四半期の連結業績（2025年４月１日～2025年６月30日）

（１）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年３月期第１四半期	17,256	6.2	6,002	6.4	5,722	△7.4	3,878	△13.9
2025年３月期第１四半期	16,243	27.7	5,640	59.8	6,181	49.1	4,502	58.2

（注）包括利益　2026年３月期第１四半期　4,205百万円（△21.3%）　2025年３月期第１四半期　5,343百万円（63.9%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年３月期第１四半期	314.31	－
2025年３月期第１四半期	364.96	－

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年３月期第１四半期	141,281	131,474	93.1
2025年３月期	142,285	127,854	89.9

（参考）自己資本　2026年３月期第１四半期　131,474百万円　2025年３月期　127,854百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年３月期	－	47.00	－	47.00	94.00
2026年３月期	－				
2026年３月期（予想）		51.00	－	51.00	102.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：　無

３．2026年３月期の連結業績予想（2025年４月１日～2026年３月31日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第２四半期（累計）	34,900	0.2	12,800	0.1	－	－	－	－	－
通期	76,800	6.9	28,800	7.0	－	－	－	－	－

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：　無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：　無

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：　無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：　無

②　①以外の会計方針の変更　：　無

③　会計上の見積りの変更　：　無

④　修正再表示　：　無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年３月期１Ｑ	12,372,000株	2025年３月期	12,372,000株
②　期末自己株式数	2026年３月期１Ｑ	33,264株	2025年３月期	32,112株
③　期中平均株式数（四半期累計）	2026年３月期１Ｑ	12,339,793株	2025年３月期１Ｑ	12,337,866株

※　添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当四半期の経営成績の概況 …… 2
（２）当四半期の財政状態の概況 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．四半期連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書 …… 6
四半期連結包括利益計算書 …… 7
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 8
（継続企業の前提に関する注記） …… 8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 8
（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記） …… 8
（セグメント情報等の注記） …… 9

１．経営成績等の概況

（１）当四半期の経営成績の概況

当第１四半期連結累計期間は、米国と各国間の関税の動向が意識されたほか、中東・ウクライナ情勢により地政学リスクが懸念される状況が継続しました。ハイテク市場においては、生成AI関連の幅広い分野での技術進化や投資の活発化が見られました。

そのような状況の中、当社グループでは、半導体関連で汎用メモリ向けの需要が弱含んだ一方、情報通信関連において次世代高速通信向けの業績が拡大した結果、売上高は前年同期比6.2％増の17,256百万円、営業利益は前年同期比6.4％増の6,002百万円となり、第１四半期として過去最高の業績となりました。経常利益に関しては、前年同期に急激な円安に伴う為替差益が発生したことの反動により、前年同期比7.4％減の5,722百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比13.9％減の3,878百万円となりました。

セグメント別の売上高と利益の状況は次のとおりです。

①セラミック部品事業

当事業は、半導体関連で汎用メモリ向けの需要が弱含んだ一方、情報通信関連において次世代高速通信向けの業績が拡大しました。

以上の結果、当第１四半期連結累計期間の売上高は前年同期比6.5％増の15,248百万円、セグメント利益は前年同期比4.4％増の6,064百万円となりました。

②照明機器事業

当事業は、高級新築マンション市場向けの照明や、2027年蛍光灯製造禁止を背景とした公共のLED導入案件が堅調に推移いたしました。

以上の結果、当第１四半期連結累計期間の売上高は前年同期比4.4％増の2,007百万円、セグメント利益は前年同期比70.1％増の336百万円となりました。

（２）当四半期の財政状態の概況

（資産）

当第１四半期連結会計期間末における流動資産は95,688百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,601百万円減少いたしました。これは主に現金及び預金が減少したことによるものであります。固定資産は45,592百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,597百万円増加いたしました。これは主に有形固定資産が増加したことによるものであります。

これらの結果、総資産は141,281百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,003百万円減少いたしました。

（負債）

当第１四半期連結会計期間末における流動負債は9,316百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,616百万円減少いたしました。これは主に法人税等の納付により未払法人税等が減少したことによるものであります。固定負債は490百万円となり、前連結会計年度末に比べ７百万円減少いたしました。

これらの結果、負債合計は9,806百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,624百万円減少いたしました。

（純資産）

当第１四半期連結会計期間末における純資産合計は131,474百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,620百万円増加いたしました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益3,878百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は93.1％（前連結会計年度末は89.9％）となりました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年４月25日に公表した2026年３月期の連結業績予想について、引き続き経済情勢は不透明となっていますが、期初からの見通しに変更はありません。

現時点の当社の市場動向の認識及び社内の状況は下記の通りです。

半導体関連事業は、生成AI関連の需要拡大に加え、汎用メモリ関連の需要が上向いております。また、差別化された高純度SiC製品は下期から需要拡大の見込みとなっています。

情報通信関連事業は、次世代高速通信向けにおいて引き続き強い需要が継続する見通しです。

車載関連事業は、新エネルギー車を中心に在庫調整が入っております。下期からの回復を見込んでおりますが、地政学リスク等の不透明感もあることから、引き続き市場を注視してまいります。また、AI、ロボットの導入による収益改善を図ってまいります。

産業機器関連事業は、パワーモジュール関連の需要の弱含みが想定されますが、医療関連の新規製品が業績に寄与する見込みです。

照明機器関連事業は、高級新築マンション市場向けの照明や公共のLED照明導入案件が堅調に推移すると見込まれます。

収益面については、工場の自動化に加え、新製品の歩留まりのさらなる改善により、収益力向上を図ってまいります。なお、経常利益以下の各利益につきましては、主に為替要因で変動することが想定され、現時点では見通しが困難なことから、具体的な金額の予想は開示しておりません。

現在、グローバルの地政学リスクおよび経済情勢が不透明となっていますが、当社は引き続き先を見据えた開発や市場開拓を進め、中期目標の達成に向け着実に体制を強化してまいります。

２．四半期連結財務諸表及び主な注記

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （2025年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （2025年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	71,793	69,685
受取手形	139	84
売掛金	12,420	11,758
電子記録債権	1,319	1,262
商品及び製品	2,645	2,487
仕掛品	3,803	3,867
原材料及び貯蔵品	5,398	5,324
その他	2,832	1,267
貸倒引当金	△62	△50
流動資産合計	100,290	95,688
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	14,996	15,277
機械装置及び運搬具（純額）	13,039	13,182
土地	5,047	5,051
建設仮勘定	5,474	8,956
その他（純額）	798	829
有形固定資産合計	39,356	43,297
無形固定資産		
その他	444	445
無形固定資産合計	444	445
投資その他の資産	2,194	1,850
固定資産合計	41,995	45,592
資産合計	142,285	141,281

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （2025年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （2025年６月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,965	2,481
電子記録債務	840	702
未払法人税等	4,929	1,334
賞与引当金	1,191	575
役員賞与引当金	149	3
その他	3,856	4,218
流動負債合計	13,933	9,316
固定負債		
繰延税金負債	131	124
その他	366	366
固定負債合計	498	490
負債合計	14,431	9,806
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,646	8,646
資本剰余金	12,103	12,103
利益剰余金	105,705	109,004
自己株式	△198	△203
株主資本合計	126,257	129,551
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	39	83
為替換算調整勘定	1,556	1,839
その他の包括利益累計額合計	1,596	1,923
純資産合計	127,854	131,474
負債純資産合計	142,285	141,281

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　2024年４月１日 至　2024年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年６月30日）
売上高	16,243	17,256
売上原価	7,665	8,180
売上総利益	8,578	9,075
販売費及び一般管理費	2,937	3,073
営業利益	5,640	6,002
営業外収益		
受取利息	35	87
受取賃貸料	32	33
為替差益	472	－
その他	28	23
営業外収益合計	569	144
営業外費用		
支払利息	0	－
為替差損	－	356
投資不動産賃貸費用	20	13
その他	8	54
営業外費用合計	29	424
経常利益	6,181	5,722
特別利益		
固定資産売却益	0	－
補助金収入	2,576	2
特別利益合計	2,576	2
特別損失		
固定資産除売却損	15	0
固定資産圧縮損	2,360	2
棚卸資産廃棄損	－	1
特別損失合計	2,376	4
税金等調整前四半期純利益	6,381	5,720
法人税、住民税及び事業税	1,653	1,414
法人税等調整額	224	427
法人税等合計	1,878	1,841
四半期純利益	4,502	3,878
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,502	3,878

（四半期連結包括利益計算書）

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　2024年４月１日 至　2024年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年６月30日）
四半期純利益	4,502	3,878
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4	43
為替換算調整勘定	844	283
その他の包括利益合計	840	326
四半期包括利益	5,343	4,205
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,343	4,205

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第１四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第１四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第１四半期連結累計期間 （自　2024年４月１日 至　2024年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年６月30日）
減価償却費	1,066百万円	1,171百万円

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

Ⅰ　前第１四半期連結累計期間（自 2024年４月１日 至 2024年６月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			調整額(注) 1	四半期連結損益計算書計上額（注) 2
	セラミック部品事業	照明機器事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	14,320	1,923	16,243	－	16,243
セグメント間の内部売上高又は振替高	0	2	3	△3	－
計	14,320	1,926	16,246	△3	16,243
セグメント利益	5,809	198	6,007	△366	5,640

（注）１．セグメント利益の調整額△366百万円には、セグメント間取引消去17百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△383百万円が含まれております。
全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。
２．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ　当第１四半期連結累計期間（自 2025年４月１日 至 2025年６月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			調整額(注) 1	四半期連結損益計算書計上額（注) 2
	セラミック部品事業	照明機器事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	15,248	2,007	17,256	－	17,256
セグメント間の内部売上高又は振替高	1	0	1	△1	－
計	15,250	2,007	17,257	△1	17,256
セグメント利益	6,064	336	6,401	△398	6,002

（注）１．セグメント利益の調整額△398百万円には、セグメント間取引消去23百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△422百万円が含まれております。
全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。
２．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。